

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立愛宕山こどもの国	所管課	子育て支援課
所在地	甲府市愛宕町358-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和46年5月5日
管理方式	指定管理者(公益財団法人山梨県青少年協会、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立愛宕山こどもの国設置及び管理条例		
設置目的	児童の健康を増進し、かつ、情操を豊かにし、もって心身ともに健やかな児童の育成に寄与するためにこどもの国を設置する。		
主な施設内容 (定員等)	1 自由広場 36,500㎡(ライオンの池、砂場、あずまや、管理棟) 2 変形自転車広場 2,000㎡(管理棟88㎡ トイレ) 3 芝生広場 4 キャンプ場 7,600㎡(テントサイト20区画、炊事場、倉庫、管理棟、雨天時食事場、トイレ) 5 テラス道、遊歩道、ゲーム水路、花の迷路、駐車場		
主な業務内容	キャンプ場の利用の承認に関する業務 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 児童の健全な育成のための催しの実施に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	甲府市及び近郊の都市公園
---------------------	--------------

3 利用状況

単位: 人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	施設利用者数	174,736	167,898	156,864	
	事業参加者数	75,585	37,607	37,534	
	利用者数合計	250,321	205,505	194,398	
	目標値	288,634	291,520	274,242	279,726
	目標値設定の考え方及びその理由	平成23年度目標値の1%増を目標値と設定している。	平成24年度目標値の1%増を目標値と設定している。	平成23年度、平成24年度の実績平均の2%増を平成25年度の目標値と再設定し、以後、前年度の2%増を目標値と設定している。	平成26年度目標値の2%増を目標値と設定している。
	対24年度比	100.0%	82.1%	77.7%	111.7%
稼働率		5.2%	8.1%	3.1%	

4 指定管理業務の収支状況

単位:円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	271,645	241,000	164,480	253,000
	指定管理者委託料	46,401,000	43,482,000	43,482,000	43,651,000
	その他	474,627	1,080,000	4,162,780	1,036,000
	収入合計(A)	47,147,272	44,803,000	47,809,260	44,940,000
支 出	人件費	24,565,957	30,450,000	25,409,270	30,487,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	14,384,720	14,353,000	19,258,470	14,453,000
	うち外部委託費(B)	8,806,771	7,249,000	12,130,922	7,195,000
	支出合計(C)	38,950,677	44,803,000	44,667,740	44,940,000
収支差額(A-C)		8,196,595	0	3,141,520	0
外部委託比率(B÷C)		22.6%	16.2%	27.2%	16.0%
利用者一人当たりの経費		225.8	158.6	223.7	156.0

5 利用者満足度

実施方法等	調査項目 実施時期:平成26年4月～27年3月、実施方法:利用者へのアンケート、回答数1291人
	調査項目 実施時期:平成26年4月～27年3月事業実施時、実施方法:事業参加者へのアンケート、回答数: 291人

単位: %

調査項目	満足・やや満足	やや不満・不満	無回答
施設の状況	59.2%	9.7%	31.1%
清掃状況	68.1%	21.7%	10.2%
職員の対応	68.4%	20.8%	10.8%
事業内容	89.6%	4.8%	5.6%
各項目の平均	71.3%	14.3%	14.4%

利用者の意見	もう少しバラエティーに富んだ今の子ども向けの遊びが欲しい。遊具を増やして欲しい。 旧TDK駐車場を開放する際に、分かりやすい看板を設置して欲しい。 トイレが汚かった。トイレが水漏れしていて、子どもが下着を濡らしてしまった。 スタッフの対応がとても良く、見習いたいと思った。キャンプファイアーの指導が、さすがプロだなと思った。 喫煙所が欲しい。
利用者の意見への対応	当面新しい遊具を増設する予定はありませんが、遊びに関しては、伝承遊び(けん玉、こま、竹馬)を中心に展開している。また、今後は愛宕山のフィールドを活かした自然の中の外遊びなども提案していく予定。 分かりやすい看板の設置を検討いたします。 1日2回(10時・16時)定期的に清掃を行っています。利用者の多い土日・祝日については、特にチェックを行い、故障の際は至急修繕するよう努めます。 今後も気持ちよく施設の利用ができるよう、心がけて対応する。 こどもの園内は、すべて禁煙になります。ご協力をお願いします。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	定期的に巡回・点検を行うことにより、施設内の安全及び適正管理に努めている。	計画どおり適正に業務執行されている。
運營業務	安全に、楽しく利用できるよう、事前打ち合わせを適切に行い、必要な指導・援助を行った。	計画どおり適正に業務執行されている。
自主事業		
利用状況	全体の利用者数は、前年度より減少している。 前年度と比べ、個人利用者数は増加しているが団体利用者数は減少している。	全体の利用者数は、前年度より減少している。 利用者ニーズを適切に把握し、それに合致した事業展開を図るとともに、新規利用者確保のため広報活動を強化すること。
収支状況	キャンプ場の宿泊利用が減ったことにより、利用料金収入が減少した。	人件費を抑制するなど、支出の削減に努めている。
利用者満足度	総合的には、良い評価を得ている。 こどもの国を利用していただく方々に、安全で楽しく利用していただけるよう、利用者への声かけや親切な対応などスタッフの1人1人が共通認識を持って取り組んでいる。	引き続き利用者の満足度向上に向けた取り組みを全職員に徹底させること。
運営目標の達成状況	入園者数、事業参加者数ともに目標値を下回っており、運営目標は、未達成である。 前年度と比べ、入園者が減少している主な要因は、団体利用者数の減少に伴うものであり、団体利用者の確保に向けた取り組みが必要である。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設については、業務計画書等に基づき適切に管理されている。 入園者数及び事業参加者数の増加に向けて、広報活動を強化するとともに、利用者のニーズを把握し、サービスの向上に努めること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	利用者へのアンケート調査や実施事業への参加率などを参考に、事業内容等の見直しを行っており、魅力ある施設づくりに取り組んでいる。 利用者の増加に向けて、県外でも施設の広報活動を行っている。 利用者の満足度向上のため、業務計画書に沿った適正な施設運営に努めている。	

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在

